

委員会調査(研修)報告書

NO.

令和5年6月5日

胎内市議会議長

小野徳重様

(報告者) 総務文教常任委員会
委員長 坂上隆夫

総務文教常任委員会閉会中所管事務調査 について、
議会会議規則第110条により、下記のとおり報告します。

調査・研修 日時	自 令和 5 年 5 月 19 日 至 令和 5 年 5 月 19 日 泊 日 (1 日間)	調査・研修 場所	築地中学校 県立胎内ライフル射撃場
調査・研修 事項	築地中学校 タブレットを使用した授業見学「ギガスクール」 県立胎内ライフル射撃場 施設の現状について		
調査・研修 出席者(参加者)	坂上隆夫 笥 智也 丸山孝博 薄田 智 天木義人 渡辺秀敏 八幡元弘 森本将司 増子達也 小野徳重「議長」 事務局 佐藤局長		
相手方(対応者)	築地中学校 小林教諭 学校教育課 丹後課長 山沢指導主事 県立胎内ライフル射撃場 生涯学習課桐生係長 渡邊主事		

調査の結果または概要

築地中学校

国語の授業、タブレットを使用し共通のテーマを設けての俳句作成の授業参観をおこなった。全員の作成した俳句を閲覧したり、わからないところはインターネットで調べるなどタブレットを有効に活用した GIGA スクールであった。授業参観終了後、教育委員会と情報交換を行った。

ライフル射撃場

施設の見学、意見交換をおこなった。

調査の所見・感想

築地中学校

タブレット操作に関する指導では、学年に応じてそれぞれ指導を行っているがタブレットの活用は学校間でも格差があるのではないかと感じた。学校内でも通信環境が悪い箇所があり早急に整備する必要がある。ICT を活用した授業には格差が広がらないように注意すべきと感じた。

ライフル射撃場

コロナウイルス感染影響で利用者数が減ってきているが、今年は、大会が多く開催されることから、利用者数が増える。大会の有無によって利用者数が変わることから、大会の誘致を促したい。一方で廃止された体育館の利活用の検討はこれからだそうで、早急に体育館の整理、運用をすべきと感じた。